



Wi-Fi Direct クライアント ポリシーの設定

- [Wi-Fi Direct クライアント ポリシーについて, 1 ページ](#)
- [Wi-Fi Direct クライアント ポリシーの制限, 1 ページ](#)
- [Wi-Fi Direct クライアント ポリシーの設定 \(GUI\) , 2 ページ](#)
- [Wi-Fi Direct クライアント ポリシーの設定 \(CLI\) , 2 ページ](#)
- [Wi-Fi Direct クライアント ポリシーの監視とトラブルシューティング \(CLI\) , 3 ページ](#)

Wi-Fi Direct クライアント ポリシーについて

Wi-Fi Direct 対応のデバイスは迅速な相互接続が可能で、印刷、同期、データ共有などのタスクを効率的に実行できます Wi-Fi Direct デバイスは、複数のピアツーピア (P2P) デバイスおよびインフラストラクチャ無線 LAN (WLAN) に同時にアソシエートしている場合があります。controller を使用して、Wi-Fi Direct クライアント ポリシーを WLAN 単位で設定できます。その際、Wi-Fi デバイスとインフラストラクチャ WLAN のアソシエーションを許可または禁止するか、WLAN に対して Wi-Fi Direct クライアント ポリシーをすべて無効にすることができます。

Wi-Fi Direct クライアント ポリシーの制限

Wi-Fi Direct クライアント ポリシーは、ローカル モードの AP が含まれる WLAN のみに適用できます。

Wi-Fi Direct クライアント ポリシーの設定 (GUI)

- ステップ 1 [WLANs] を選択して、[WLANs] ページを開きます。
- ステップ 2 Wi-Fi Direct クライアント ポリシーを設定する WLAN の WLAN ID をクリックします。[WLANs > Edit] ページが表示されます。
- ステップ 3 [Advanced] タブをクリックします。
- ステップ 4 [Wi-Fi Direct Clients Policy] ドロップダウン リストから、次のいずれかのオプションを選択します。
- [Disabled] : クライアントの Wi-Fi Direct ステータスを無視し、それによって Wi-Fi Direct クライアントのアソシエーションを許可します
 - [Allow] : Wi-Fi Direct クライアントと WLAN のアソシエーションを許可します。
 - [Not-Allow] : Wi-Fi Direct クライアントと WLAN のアソシエーションを禁止します。
- ステップ 5 [Apply] をクリックします。

Wi-Fi Direct クライアント ポリシーの設定 (CLI)

- ステップ 1 次のコマンドを入力して、WLAN に Wi-Fi Direct クライアント ポリシーを設定します。
- ```
config wlan wifidirect {allow | disable | not-allow} wlan-id
```
- このコマンドの構文は次のとおりです。
- **allow** : Wi-Fi Direct クライアントと WLAN のアソシエーションを許可します。
  - **disable** : WLAN の Wi-Fi Direct クライアント ポリシーを無効にし、すべての Wi-Fi Direct クライアントの認証を解除します。
  - **not-allow** : Wi-Fi Direct クライアントと WLAN のアソシエーションを禁止します。
  - **wlan-id** : WLAN ID。
- ステップ 2 次のコマンドを入力して、設定を保存します。
- ```
save config
```

Wi-Fi Direct クライアント ポリシーの監視とトラブルシューティング (CLI)

- 次のコマンドを入力して、Wi-Fi Direct クライアント ポリシーの監視およびトラブルシューティングを行います。
 - **show wlan wifidirect** *wlan-id* : WLAN の Wi-Fi Direct クライアント ポリシーのステータスを表示します
 - **show client wifiDirect-stats** : アソシエートされているクライアントの合計数と、Wi-Fi Direct クライアント ポリシーが有効な場合に拒否されるクライアントの数が表示されます。

